

遠野テレビ放送番組審議会会議録（概要）

会議名称	令和元年度 第1回遠野テレビ放送番組審議会			
開催日時	令和元年7月23日（火）午後1時30分～			
会 場	遠野テレビ会議室			
出席委員	委 員	奥寺 啓蔵	委 員	荻野 高見
	委 員	高宏 美鈴	委 員	八重樫 正昇
	委 員	小笠原 晃	委 員	中村 孝子
	委 員	石直 亮彦	委 員	菊池 崇
	委 員	菊池 タキ		
欠席委員	委 員	赤坂 千賀子	委 員	吉田 美保子
	委 員	留場 和夫		
有線テレビジョン放送施設者・放送事業者	副市長 飛内 雅之 総務企画部経営企画担当部長 菊池 享			
事務局	ICT担当課長 朝倉 宏孝 主査 宮澤 秀一郎 主任 多田 千穂			
	遠野テレビ 平野代表取締役専務 佐々木統括マネージャー 報道制作 菊池			

会議の経過及び審議結果

1 開会（部長）

2 市長あいさつ（副市長）

本日は委員の皆さまには、お忙しいところご出席いただき、ありがとうございます。また、この審議会はもとより市政全般にわたり市政運営にご理解とご協力を賜り心から感謝を申し上げます。

平成13年4月に開局し今年19年を迎えております。遠野のメディアの担い手として遠野テレビがあるものと思っております。

加入率につきまして、開局当初54.4%、4,555件でスタートしたのが6月末現在8,829件の85.6%と着実に伸びておりますし、インターネットはもっと伸びており3,515件の34.1%となっております。昨年12月から始まりました4K8K衛星放送については、4K対応セットトップボックスの設置台数は133台となっております。

9月からはラグビーワールドカップ、来年は東京オリンピック、パラリンピックという目玉の行事が沢山ありますので、4K放送への加入促進に向けて取

り組みを進めて参りたいと思います。当市はブラジルのホストタウンとなっており、7月4日に視覚障がい者代表チームを迎え入れて2週間の事前合宿をしましたし、来年も来てくれるようです。市だけでなく市民の皆さんが一堂に頑張ってお祝いしていただいたからだと思います。

そのムードを作ってくれたのが遠野テレビで、テレビを点けると地域の話題がいろいろ流れ、その記録が遠野テレビにはあって、それが市民に繋がって一緒にやれたものと思っておりますし、その点からも大変感謝しております。

本日は、遠野テレビの自主制作した番組をご視聴いただき、ご意見を頂戴し今後の番組制作に反映させて参ります。また、令和2年4月からのCSチャンネルの再編の取り組みについても、本日その経過や状況などについて説明がありますので、委員の皆様からご意見を頂きたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

3 会議成立の報告（ICT担当課長）

委員12名中9名の出席により、委員総数の過半数の出席によって成立する旨を報告。

4 報告（宮澤主査）

資料の内容を一括して説明。

- (1) 遠野テレビ自主放送番組の放送実績について
- (2) その他報告事項

奥寺会長

報告事項について確認したいことありますか。

石直委員

インターネット障害の時、クレーム等ありましたか。

事務局（宮澤主査）

75件ほどの問い合わせやクレームがあり、上位回線の不具合について状況を説明しました。

5 審議（奥寺会長）

- (1) 自主放送番組について（遠野遺産にい〜ぐ#1 試写）

奥寺会長

これまでは番組を視聴した後、ポイントなる事項について委員各位から意見を頂いていましたが、今回は自由に発言をして頂きたいと思っております。

菊池委員

山谷観音は火災で焦げた観音像があるとの認識しかなく、実際に行ったことではないのですが、番組を視聴しまして、焼失した後に新たに観音像が祭ら

れていることなど、これまでの歴史も分かり、また映像も綺麗で素晴らしいと感じました。

高宏委員

とても丁寧に作られていて気持ちがいいです。空からのドローン映像は神社の全体が分かりやすかった。場所の位置も地図を利用して広い範囲からズームしてすごく良かった。また、番組構成も平成 25 年の祭典の様子を差し込み過去の地域活動があつて分かりやすかったこと、アナウンスも思いが伝わってくる感じでとても良かった。一つあるとすれば、説明していた総代の方の名前にルビがあるとか、年齢などの情報も盛り込んでいただければと思います。

萩野委員

遠野の歴史、自然を映像として残すことは大切だと考えます。映像を残しておくという意味では、もう少し内容を詳しく映しても良かった、また、個人で遠野テレビを見るだけでなく、地元の人を集めて見る機会があつてもいいと思いました。

小笠原委員

この地域に住んでいますが、山谷観音には行ったことがありませんでした。映像で見ると想像していたより立派な建物とか歴史がある神社だと勉強になりました。お祭りがあつたのは知っていたので、祭りにも行ってみたいと感じるきれいな映像だと思います。このように映像に残してもらえればいいと思います。

八重樫委員

10 分の番組なので時間の制約があると思いますが、許されるなら、七観音なので他の 6 カ所の名称あるいは地域だけでも出してもらえれば良いと思います。また、お祭りのような地域のやっていることをもう少し出してもらえればアピールされていいかと思います。

中村委員

山谷観音が遠野遺産第 1 号であることを初めて知りました。歴史も分かり 1200 年前という長い歴史をどう調べたのか気になりました。またアナウンスの語り心地が心地良く聞こえた。地元の方々が身近に知るいい機会だと思います。ちなみに遠野遺産はどれくらいありますか。

遠野テレビ（平野専務）

有形無形併せて 150 ほどが認定されています。

石直委員

番組の情報量としては、ちょうど良いと思います。七観音なので他の六観音を含め紹介してその一つと紹介したらいいと思いました。また、小友町の

最寄りから山谷観音へのアクセスルートなどの情報もあれば良かったと思います。

菊池副会長

番組放送時間は適切な時間だと思います。10分なのですべての情報が入れないので見た人が興味をもって自分で調べる、そんな番組作りだと思います。ですので、他の六観音の情報をあえて出さないことで、興味をもって、自分で調べてみようと思わせるのも面白いと思います。「遠野遺産にい〜ぐ」は有形無形いっぱいあるので、一つ一つスポットを当て作っていくとなれば非常にネタがいっぱいありますから面白い番組になっていく期待感があります。

奥寺会長

「遠野遺産にい〜ぐ」の企画について、どのような流れで番組を持って行くのですか。

遠野テレビ（平野専務）

番組をきっかけとして現地に行ってもらいたい思いがありました。遠野遺産は有形無形併せて約150あります。「遠野遺産にい〜ぐ」は有形のものを一つ一つ順番に作って行きたいと思っはいますが、番組として制作するには相当の時間が必要となります。年間で5本くらい制作したいと考えています。5年も経過すれば映像遺産になってくる意味を含め、番組制作は遠野テレビの役割だと思っています。遠野遺産を専門的な情報として取り上げるのではなく、メジャーな感じとして取り上げることに視点を置いていますので、本日出された意見を参考にして作って行きたいと思います。

奥寺会長

8分から10分という、民放テレビのコマーシャルとコマーシャルの間の長さで、その時間が集中できる時間とされているので、ちょうど良いと思います。前回の審議会で出た意見が番組に活かされた大変良い番組だと思います。遺産としての映像記録として、実際にはもっと長く映像を撮っていると思うので、アーカイブスとしても記録保存になりますから、その意味でも評価の高い番組企画だと思います。

石直委員

カメラは4Kを使っていますか。

遠野テレビ（平野専務）

4Kカメラで撮影し、放送は2Kに圧縮しています。

小笠原委員

民放だと余計なアナウンスがいろいろ入るが、こういう目的をもって制作した番組は映像、説明すべてが丁寧に作られていると感じます。

遠野テレビ（平野専務）

遠野遺産の情報は市博物館の協力、ナレーションは元博物館長で学芸員の資格を持った方に解説を含め協力を頂き、制作しました。今後、遺産シリーズとして博物館と連携をとってやっていきたい。

高宏委員

遠野遺産の全体の数が分からないし、今後も増えるかもしれませんが、現在の全体の認定数がいくつで、これは第何号ですなどのテロップがあるといいかもありません。

奥寺会長

非常に良い番組を製作されたということで、今後も丁寧な番組作りを進めていただければと思います。

6 その他

- (1) CSチャンネル再編成について
- (2) 消費税改定に伴う使用料等について
- (3) お悔やみ情報サービスについて

7 閉会（部長）